



セボネ

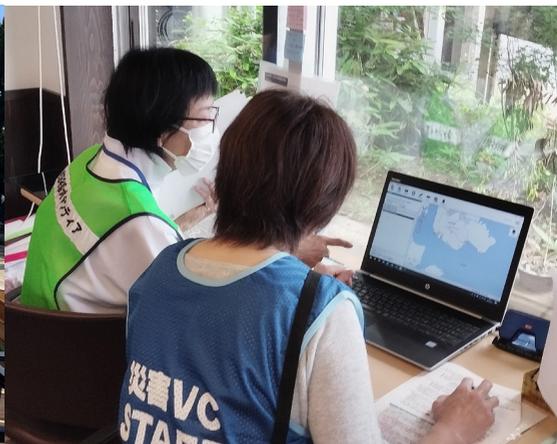
タガヤ ランティア ネットワーク

Setagaya Volunteer Network

特集

P.2-7

能登半島地震被災地支援ボランティア活動と世田谷のこれから



おたがいさまビュー P.8-P.11

ボランティア募集、講座・イベント・その他 お知らせ
世田谷ボランティア協会福祉事業部正規職員募集

能登半島地震被災地支援ボランティア活動と世田谷のこれから

せたがや災害ボランティアセンターは、大規模な災害に見舞われた地域にこれまでもボランティアを派遣してきました。

1月1日に発生した能登半島地震にあたって、被災地のニーズに応じた支援を続け、活動報告を本誌に毎月掲載しています。

8月21日、「能登半島地震ボランティア活動報告会」の様子。



能登半島地震ボランティア活動報告会の様子。
参加者は50名を超えました。

「ボランティア活動報告会」を三茶しゃれなあとホールで開催しました。

被災から半年以上が経過した今も被災地で多くの方が復旧・復興に向け懸命の努力をされていることに思いを馳せつつ、今月号では、報告会（主にパネルディスカッション）のルポを中心にこれまでの活動を振り返り、世田谷の課題を考えていきたいと思えます。

* * *

世田谷ボランティア協会は、災害ボランティアセンター（以下「V.C」と略）を常設しています。能登半島地震でも発災直後から現地の情報収集にあたり、2月下旬に職員を現地に派遣して、個人宅の荷運びやがれき撤去など被災者のニーズ調査を行いました。3月中旬から1回10名規模のボランティアを7回（計67名）派遣するとともに、5月16日からは現地の要請に基づき毎週末にボランティアコーディネーターや職員を穴水町災害

V.Cに派遣してきました（延べ22名）。並行して、協会が行うボランティア活動に向けた募金活動を始め、民間助成を申請するなど資金調達にも努めています（募金総額約117万円、民間助成総額約152万円）。

この間、現地の状況や災害ボランティア活動などについて、災害ボランティアコーディネーター養成講座や専修講座など協会が実施する各種講座、地域の町会や防災部会、避難所運営委員会など様々な機会でも「防災講話」としてお話しています。防災講話をご希望の方はせたがや災害ボランティアセンターにご連絡ください。
(03・5712・5101)

* * *

能登半島地震ボランティア活動報告会

8月21日の報告会では、これまでの取組みに関するせたがや災害V.C小泉主任の基調報告に続き、

災害ボランティアとして活動した藤井敏史氏、災害ボランティアコーディネーターとして活動した中野篤氏からそれぞれ現地での活動の様子や活動を経験する重要性などの報告をいただきました。

オンラインで参加した社会福祉法人六水町社会福祉協議会吉田由紀子氏からは、災害ボランティアセンターの立ち上げから運営、支援団体との連携について貴重なお話を伺いました。



吉田由紀子氏はオンラインで現地のことをお話くださいました。

以上の報告を踏まえ、後半のパネルディスカッションでは、パネリストによる意見交換を行って、世田谷の課題についても考えました。

パネルディスカッション

(進行) せたがや災害VＣセンター長

(パネリスト)

横山康博
清水孝章氏

ADRA Japan 小出一博氏 (オンライン)

せたがや災害VＣ 柳原陽一

(以下敬称略)

横山 被災地に向かう道路が寸断され物資輸送も困難を極めていたことから、石川県外からのボランティアは当初現地入りを控えるよう呼びかけられていましたが、ボランティア事情はどうでしたか。

清水 地元ボランティアの募集は早くから行われており、被災直後から避難所支援や炊き出しを中心に活動していました。能登半島の先端(奥能登)か付け根(口能登)

か、立地による道路事情の違いも大きかったと思います。私も当初は口能登地域の支援に入りました。**横山** 各市町のボランティア受け入れ体制が未整備だったという事情もあり、県外からのボランティア事前登録サイトを県が立ち上げましたね。

佐藤 はい、私も登録しました。登録者の活動受け入れは1月下旬から始まり、私は幸い1月28・29日に参加できましたが、受付開始



地震によって道路が寸断されたり、道幅が制限されていたりしました。

1分後に定員に達する状況でした。金沢駅前に朝集合して県の指定した行き先別にバスで往復する形で、金沢から離れるほど現地での活動時間が限られてしまう課題がありました。私が行った穴水町では比較的活動時間がとれました。

横山 ボランティアが自分の行きたい市町を選ぶことはできなかったのですか。

清水 2月10日以降は県サイトでボランティアが行き先を選べる



世田谷ボランティアセンターで、穴水町に向かう準備をしている様子。

ようになり、4月頃から各市町が外部ボランティアを直接に受け入れる形も取られるようになりました。4月上旬にのと鉄道が全線再開し、4月22日からは穴水町までボランティアが直接現地集合できるようになりました。

横山 交通網の回復と地元の状況に合わせてボランティア受け入れが柔軟になっていったのですね。はじめから県サイトを利用しない市町もありましたか。

清水 交通事情に問題のない内灘町は、初めから県サイトに加わらず、独自にボランティアの受け入れをしていました。

横山 せたがや災害VCはバスを仕立ててボランティアと一緒に現地入りする方法を基本としているため、直接受入れ可能な市町を探しました。穴水町の災害VCが受入れに応じてくれて3月半ばから活動を始めましたが、具体的にはどういう行程で現地と往復したのですか。

柳原 世田谷に夜集合してオリエンテーションの後、10人乗りの車

で出発し、関越道、長野道、北陸道を通って途中運転交代や休憩をしながら翌朝8時頃穴水町に入りました。

横山 遠隔地でのボランティア活動では宿泊場所があるかどうか重要な問題です。せたがやのボランティアも現地で1泊しましたが、どこに宿泊できたのですか。

柳原 せたがや災害VCでは、初回は廃校舎に泊まりましたが、その後は活動した地区のお寺の本堂



宿泊場所を提供してくださった本教寺。

に何度も泊めていただくことができず、また、現地の協力者のお宅に宿泊させていただくこともありません。宿泊先のご住職から、被災状況や今後の地域づくりの課題など様々なお話を伺うこともできました。

横山 現地からオンライン参加されている、ADRA Japanの小出さんにお尋ねします。穴水町での私たちの活動は、被災して解体予定の建物からの家財の運び出しが多



現地でニーズなどデータ入力や確認をしている清水氏とボランティア。

かったですが、小出さんは穴水町の災害VCで主に技術系と呼ばれる案件を担当されているんですね。

小出 一般の方ができない重機や機材を使う案件のマッチング調整を担当しています。倒壊しかけたブロック塀や灯ろうの解体撤去、ブルーシート張り替えの依頼が多く、また、建物の状況や応急危険度判定をみてボランティア活動の可否を判断し、注意喚起も行いました。具体的には、技術が必要な案件について、必要な重機や機材を使える人を、社協や他団体とも連携してマッチングしました。

横山 せたがやからも応援に入った穴水町災害VCは、どのような体制で運営されていたのですか。

小出 3〜4名の社協職員が中心になり、レスキューストックヤードや藤田医科大学、生協など多くの支援団体の力を活用しながら総勢約20名で運営されていました。

横山 穴水町災害VCでは、多くのボランティアニーズをマッチングするためにICT（情報通信技術）が活用されていたと聞いてい

ます。具体的にどのように使われていたのですか。

清水 データ管理アプリ「キントン」が使われて、ニーズ表に書き取った内容を入力すると活動指示書が出ると、継続案件となった場合の進捗状況や過去の結果が良く分かって、適切なマッチングにつなげることができました。「バディコム」は、いわば「トランシーバー感覚で使えるスマホ」。GPS機能があるため全員の位置確認ができ、現場と本部、現場相互のコミュニケーションツールとして重宝しました。

横山 翻って世田谷のことを考えてみると、穴水町の人口7千人に対して世田谷は92万人。人口比から見ると、ボランティアニーズも穴水の100倍以上と考えなければなりません。また、ニーズの内容も穴水町では被災建物から家財を運び出して廃棄するという活動が中心でしたが、多くの人が在宅避難する世田谷では多様なニーズが寄せられることが想定されます。

世田谷方式では指定避難所95か所

にボランティア活動拠点（サテライト）を併設することにしていきます。穴水町災害V.Cの規模や対応案件数は、サテライト1か所の想定とほぼ同規模なので、世田谷には100か所近いサテライトは間違いなく必要になると思います。これに対応するためにも、サテライトの運営を支える地元コーディネーターの存在は不可欠で、日頃からのコーディネーター養成の重要性を再認識しました。

清水 世田谷のコーディネーター登録者が穴水町で災害V.Cの運営



家財の運び出しをしているボランティアの様子。

にあたった際、二丁の聴き取り等、養成講座で学んだことが大いに役立ちました。

横山 ところで、遠方から来られるボランティアにとっては、活動先近くで宿泊できることがとても重要です。

柳原 これまでのボランティア活動でも宿泊場所の確保が課題となり、社寺や葬祭場に泊まらせていただくことが多くありました。世田谷でもボランティアのために宿泊可能な場所を用意しておく必要があると思います。

横山 世田谷方式のマッチングシステムは、ボランティアはマッチングセンターで受け付け、その後各サテライトに移動してマッチングを受けるという仕組みです。より効率的に活用するには、受付とサテライト指定をオンライン化し、ボランティアは指定されたサテライトに直接出向いてマッチングを受ける形に進化させることが必要と思われます。その問題にも取り組む必要がありますね。最後に各パネリストから一言お願いし

ます。

柳原 穴水町災害V.Cのように、ボランティアにとって「居心地のいい」場所にしていくことが活動の継続につながります。世田谷もそうしていきたいと思っています。

清水 災害ボランティアコーディネーター養成講座も大事ですが、現場での経験が大事です。被災地に行き、その経験を世田谷に還元していきたいと思います。

佐藤 災害ボランティアの活動はハードルが高いと思う方もいると思いますが、それぞれの人が自分のできることを活かすことができます。ぜひ参加いただければ。

小出 首都直下地震では高い密度で被災することになります。道路啓開、軽トラックの確保など、人を派遣するにも課題山積です。業種を越えた連携が不可欠になると思います。

横山 本日の報告と議論を、世田谷の今後に生かしていきますように。ありがとうございます。

* * *

最後に昭和女子大学 清水裕教しみずゆうきょう

授から総括をいただき、報告会を終了しました。

参加された大勢のみなさん、ありがとうございました。これまで様々な場面でご協力をいただいた皆さんにはこの場をお借りして改めて感謝申し上げます。

災害ボランティアコーディネーター養成講座（基礎編）開催

報告会の中でも重要性が再認識された災害ボランティアコーディネーター養成講座（基礎編）を次の予定で開催します。区内5地域で各1回開催している講座の今年度3〜5回目となります。事前申し込みが必要ですが、受講は無料で、世田谷区民以外でもどなたでもご参加いただけます。

- ・10月5日（土）13時30分〜
日本大学商学部（砧地域）
- ・11月2日（土）13時30分〜
日本女子体育大学（烏山地域）
- ・12月8日（日）13時30分〜
日本体育大学（玉川地域）

既に800名を超える方が災害ボランティアコーディネーターとして登録され、平時は世田谷での活動、災害発生時は被災地でボランティアマッチングの担い手として活躍されています。講座は来年度も引き続き開催を予定しています。

ボーイスカウトと協力協定締結

8月25日、世田谷ボランティア協会は、日本ボーイスカウト東京連盟世田谷地区と協力協定を締結しました。

協定締結当日は、ボーイスカウト世田谷地区フォーラムの一角として当協会横山理事長から「ボーイスカウトの皆さんに伝えたいこと」と題した講演を行い、ボーイスカウトから感謝状を贈呈いただいた後、幅広い協力を盛り込んだ協定書に調印しました。

ボーイスカウトの皆さんには、特集で紹介した能登半島地震被災地支援ボランティア派遣募金

活動に既に多大な協力をいただいている、今後の連携が期待されます。

これまでも三軒茶屋ライオンズクラブ、東京世田谷ライオンズクラブ、東京青年会議所（世田谷区委員会）と災害時協力協定を締結しています。今後とも様々な団体と連携して協会の活動がより大きく広がるよう取り組んでいきます。



日本ボーイスカウト東京連盟世田谷地区と協力協定を締結した後に記念撮影をしました。

4歳の男子と遊んでくれる方を募集

8月末に出産されたお母さんが、乳児を連れて、元気いっぱいの子と外出することに少し不安を感じています。主に幼稚園がお休みの土曜日と日曜日に、男子と一緒に児童館などに出かけて遊んでいただける方を探しています。

興味のある方は砧ボランティアビューロー準備室にお問合せください。

- 日時／土曜日は 14:00～17:00 日曜日は午前中及び午後 ※時間は応相談
- 場所／自宅（上相師谷4丁目）⇄ 粕谷児童館、上相師谷ぱる児童館など
- 問合せ／砧ボランティアビューロー準備室 TEL：03-6411-4007
メール：kinutabora@otagaisama.or.jp

囲碁のお相手をしていただける方を募集

喜多見在住の80代の男性が、囲碁のお相手を探しています。以前は基会所に通っていたのですが、足を悪くしてから外出が難しくなり、大好きな囲碁を打つことができません。男性のご自宅で、一緒に囲碁を楽しんでくださる方を募集します。基本的には木曜日が希望ですが、それ以外の曜日で可能な方でもご相談ください。

- 日時／毎週木曜日（月1回～）時間は応相談。他の曜日でもご相談ください。
- 場所／自宅 ●交通／小田急線喜多見駅下車徒歩約10分 ●条件／男性
- 問合せ／砧ボランティアビューロー準備室 TEL：03-6411-4007
メール：kinutabora@otagaisama.or.jp

自宅から学校の登校に付き添ってくれるボランティア募集

世田谷区内在住の知的障害のある女の子が、自宅最寄り駅（田園都市線の駅）から後樂園駅近くの学校までの登校に付き添ってくださる方を必要としています。現在、複数のボランティアさんとご家族で交代で付き添っていますが、あと何名か手伝ってくださる方がいると助かります。女の子は、高校3年生でおとなしい性格です。電車での移動には慣れており、乗り換える駅や路線などは理解しているので、基本的に彼女が移動するのを側で見守っててください。週1回から可。詳しくはお問い合わせください。

- 日時／月・火・木曜で自宅最寄り駅7時50分ごろ待ち合わせ、8時40分ごろ学校着。
- 場所／自宅最寄り駅と後樂園近くの学校との間
- 条件／女性、交通費支給
- 問合せ／玉川ボランティアビューロー TEL：03-3707-3528
メール：tamabora@otagaisama.or.jp

銀雄クラブ 会員募集

発足30周年を迎える銀雄クラブ（退職者で男性のみの会）と一緒にボランティア活動してみませんか？ 銀雄クラブでは、玉川地域の老人ホーム等で車いすの清掃及び庭の手入れの活動等を行っています。また、会員有志の親睦のためのゴルフやテニス等も実施しています。お時間のある方は一緒に活動しましょう。詳細はお問い合わせください。

- 日時／
- 10月3日（木）JR 関東平野ぶらり旅
- 10月11日（金）大山街道ウォーキング予定
- 10月17日（木）13時30分 健康体操、15時00分 定例会（毎月実施・活動報告など）
場所は未定
- 10月23日（水）9時30分 グループホーム奥沢・共愛
- 11月15日（金）銀雄クラブ30周年記念行事（予定）
- 条件／男性
- 問合せ／木戸（代表） TEL：090-6025-6264

中学 1 年生男子と一緒に散歩して下さる方を募集

知的障害がある中学 1 年生の男の子が、休日と一緒に散歩や買い物をして下さる方を探しています。人見知りもなく、明るい男の子です。月に 1 回からでもお手伝いいただくと助かります。詳しくはお問い合わせください。

- 日時/日曜、祝日の午前中 (2 時間程度、応相談)
- 場所/玉堤周辺
- 条件/報酬: 1,000 円 / 1 時間 ※区の緊急介護人に登録いただけます
- 問合せ/玉川ボランティアビューロー TEL: 03-3707-3528
メール: tamabora@otagaisama.or.jp

中学 3 年生女子の学校生活サポートをして下さる方を募集

中学 3 年生の女の子の学校生活をサポートしてくれる方を求めています。女の子は神経難病で人工呼吸器を使用し、大きめの車いすです通学しています。授業のサポート、トイレの介助など、女の子が充実した学校生活を過ごせるようお力添えください。看護師さんとペアでサポートしていただけます。短い言葉とタブレットを使ってコミュニケーションします。友だちとの交流もやさしく見守ってください。受験生なので、授業の内容をしっかりと身に付けたいと思っています。

- 日時/ (月~金) 8 時 20 分 ~ 16 時 00 分まで ※ (水) 8 時 20 分 ~ 15 時 00 分まで
- 場所/千歳烏山駅近辺の中学校 ●交通/京王線千歳烏山駅から徒歩 10 分程度
- 条件/女性、60 歳以下、教員資格のある方・塾講師の経験のある方を希望
- 問合せ/砧ボランティアビューロー準備室 TEL: 03-6411-4007
メール: kinutabora@otagaisama.or.jp

家事をサポートしてくれる女性を募集します

東玉川にお住まいの目の不自由な 80 代の女性が、自宅の掃除など家事をサポートしていただける方を探しています。今は目が全く見えなくなってしまい、困っています。ネットショッピングも代わりにお願いしたいです。月 2、3 回程度、午後の時間帯が希望ですが、まずはお問い合わせください。女性の方のご応募お待ちしております。

- 日時/平日 13 時 ~ 15 時 (応相談)
- 場所/東玉川の自宅 ●交通/東急東横線・目黒線田園調布駅徒歩 15 分ほど
- 条件/女性 報酬: 1,000 円 / 1 時間 (交通費込み) ※区の緊急介護人に登録いただけます
- 問合せ/玉川ボランティアビューロー TEL: 03-3707-3528
メール: tamabora@otagaisama.or.jp

電車での通所に付き添って下さる有償スタッフを募集

粕谷にお住まいの知的障害のある男性 (40 代) が、京王線に乗って施設へ通っています。問題なく電車に乗って通えるように付き添って下さる方を探しています。長年、一人で通っていますが、電車が大好きで自分の気に入った場所・席があるため、そこに人がいる際にトラブルになってしまったことがあります。近くで見守りながら一緒に電車に乗って下さる方のご応募をお待ちしています。

- 日時/月・水・木曜の午前 9 時 ~ 10 時頃。週 1 回でも可
- 交通経路/自宅 (京王線千歳烏山駅徒歩 8 分ほど) から千歳烏山駅まで一緒に歩き、9 時 30 分頃の各駅停車の電車に乗り、代田橋駅下車。
- 条件/報酬: 1,000 円 (区の緊急介護人制度を利用)。千歳烏山駅から代田橋駅までの往復交通費支給
- 問合せ/烏山ボランティアビューロー TEL: 03-6909-0333
メール: karasubora@otagaisama.or.jp

上記掲載記事は 9 月 14 日時点の情報です。
変更となる場合がありますので、詳細は問合せ先へご確認ください。

秋の北沢ビューローバザー&バザーボランティア募集

恒例の北沢ボランティアビューローバザーを開催します！ 地域のみなさまから提供していた品物をより多くの人にリユースしていただければと思います。たくさんの方のご来場をお待ちしています。

また、開催の準備や当日の運営等をお手伝いいただけるボランティアも募集していますので、興味のある方のご連絡お待ちしております。

●日時／10月26日(土)10時30分～15時30分

●場所／北沢ボランティアビューロー1階(世田谷区梅丘1-8-9)

●交通／小田急線梅ヶ丘駅徒歩5分

②提供品受付に関して／受付期間は、10月7日(月)～10月12日(土)10時～16時

※引き受け可能な品物／衣類(子供服含む)、着物、アクセサリ、贈答品、タオル・ハンカチ(新品)、雑貨、食器、かばん・靴(新品またはそれに近いもの)

※引き受け不可能な物／電化製品、家具、男性用スーツ(背広)、食品、人形、ぬいぐるみ、おもちゃ

●バザーボランティア募集／

(A) 値付けなどの準備ボランティア(10月21日(月)～10月24日(木))

(B) 運営ボランティア

前日10月25日(金)、当日10月26日(土)、片付け(10月28日(月))

手伝ってくださるボランティアさんを募集します。時間等詳細はお問合せください。

●問合せ／北沢ボランティアビューロー TEL:03-3420-2520

メール: kitabora@otagaisama.or.jp

災害ボランティアコーディネーター養成講座(基礎編) @日本大学商学部

2024年度3回目となる「災害ボランティアコーディネーター養成講座 基礎編」を日本大学商学部にて開催します！ 内容は講義・模擬訓練、世田谷区の災害対策、災害ボランティアの活動内容(世田谷方式)等を学びます。

●日時／10月5日(土)13時30分～16時30分 ※13時より受付開始

●会場／日本大学商学部(世田谷区砧5-2-1)

●交通／小田急線祖師ヶ谷大蔵駅徒歩12分 ●参加費／無料

●申込／10月3日(木)正午までに、右記二次元コードから、または問合せ先にご連絡ください。

●問合せ／せたがや災害ボランティアセンター

TEL:03-5712-5101



AIシステムによるマッチングサイトのお知らせ

「趣味や技術、経験を生かしたい」「地域で活動したい」という、ボランティア活動をしたい方の経験や意欲などと、サポートを求める方や団体などを、東京大学先端科学技術研究センターが開発したAIシステムによるマッチングサイト(世田谷版G B E R「ジーバー」)で結び付け、ボランティア活動を支援します。

詳細は右記二次元コードからご覧ください。



世田谷ボランティア協会福祉事業部正規職員募集（作業療法士、訪問介護員、支援員、相談員）

社会福祉法人世田谷ボランティア協会は、障害のある方の生活を様々な制度を利用しながら支援し、障害による困りごとを共に考ええあいの窓口となれるよう5つの事業を運営しています。今回3つの事業で正規職員を募集します。

ケアセンターふらっと

- 【職務内容】 中途障害の方、高次脳機能障害のある方が中心のデイサービスで、その人に合わせた支援をします。
- 【必要条件】 作業療法士、介護福祉士、社会福祉士のいずれか必須。普通自動車運転免許を所持し、日常的に運転のできる方（AT限定可）
- 【就業場所】 世田谷区下馬2-20-14（東急田園都市線三軒茶屋駅徒歩12分）
- 【勤務日】 月曜日から土曜日シフト勤務で週5日、8時30分から17時30分まで（休憩時間1時間含む）休日：毎週日曜日と他1日、祝日、夏季・年末年始
- 【待遇】 198,500円～279,700円（定額手当含む）
※学歴、職務経歴により上限金額を超える賃金を支払う場合あり。
賞与：2回（2023年実績4.4カ月）。
介護業務推進手当：年1～2回支給（10～22万円）
- 【担当】 高波・和田 TEL：03-5712-5105

ケアステーション連

- 【職務内容】 高齢者や障害をお持ちの方への訪問介護と、サービス提供責任者としての業務を行います。
- 【必要条件】 介護福祉士が必須。
- 【就業場所】 世田谷区下馬3-22-13（東急田園都市線三軒茶屋駅もしくは駒沢大学駅徒歩15分）
- 【勤務日】 月曜日から土曜日シフト勤務で週5日、8時30分から17時30分まで（休憩時間1時間含む）休日：毎週日曜日と他1日、祝日、夏季・年末年始
- 【待遇】 198,500円～279,700円（定額手当含む）
※学歴、職務経歴により上限金額を超える賃金を支払う場合あり。
賞与2回（2023年実績4.4カ月）。
介護業務推進手当：年1～2回支給（10～22万円）
- 【担当】 石崎 TEL：03-6805-4716

ぽーとせたがや

- 【職務内容】 年齢、障害の種別は問わず、障害による困りごとのお話をうかがい、解決に向け必要なサービスや窓口の紹介、活動の場、専門機関へ橋渡しを行う相談員です。
- 【必要条件】 精神保健福祉士、社会福祉士、相談支援専門員のいずれかがあれば尚可。
- 【就業場所】 世田谷区下馬3-22-13（東急田園都市線三軒茶屋駅もしくは駒沢大学駅徒歩15分）
- 【勤務日】 月曜日から土曜日シフト勤務で週5日、8時30分から17時30分まで（休憩時間1時間含む）休日：毎週日曜日・祝日とその他1日、夏季・年末年始。
- 【待遇】 221,200円～279,700円（定額手当含む）
※学歴、職務経歴により上限金額を超える賃金を支払う場合あり。
賞与2回（2023年実績4.4カ月）。
介護業務推進手当：年1～2回支給：（10～22万円）
- 【担当】 山内 TEL：03-6804-0405

上記掲載記事は9月14日時点の情報です。
変更となる場合がありますので、詳細は問合せ先へご確認ください。

世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点

〒157-0065 上祖師谷1-11-14(千歳烏山駅 徒歩12分)
烏山ボランティアビューロー
TEL 03-6909-0333 FAX 03-6909-0355

千歳烏山駅

〒154-0004 太子堂4-26-9
(三軒茶屋駅 徒歩5分)
スペース ココカラ。
(ぼーとせたがや・パートナーセンター)
TEL 03-6804-0405

明大前駅

〒154-0022 梅丘1-8-9(梅ヶ丘駅 徒歩5分)
北沢ボランティアビューロー
TEL 03-3420-2520 FAX 03-3706-2854

梅ヶ丘駅

下北沢駅

〒154-0002 下馬2-20-14(三軒茶屋駅 徒歩12分)
世田谷ボランティアセンター・せたがや災害ボランティアセンター
せたがやチャイルドライン事務局 TEL 03-5712-5101 FAX 03-3410-3811
ケアセンターふらっと TEL 03-5712-5105 FAX 03-3410-3813

三軒茶屋駅

成城学園前駅

〒157-0066 成城6-3-10(成城学園前駅 徒歩3分)
砧ボランティアビューロー準備室
TEL 03-6411-4007 FAX 03-6411-5888

〒154-0002 下馬3-22-13サザン三軒茶屋(三軒茶屋駅 徒歩15分)
1階 ケアセンターwith TEL 03-6805-4715 FAX 03-6805-4718
2階 ケア相談センター結(ゆい) TEL 03-5433-2830 FAX 03-6383-2156
2階 ケアステーション連(れん) TEL 03-6805-4716 FAX 03-6805-4718
2階 地域障害者相談支援センターぼーとせたがや TEL 03-6804-0405 FAX 03-6383-2156

二子玉川駅

〒158-0094 玉川2-1-15(二子玉川駅 徒歩5分)
玉川ボランティアビューロー
TEL 03-3707-3528 FAX 03-3708-3058

相談・お問い合わせ先

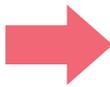
- ボランティアについて ▶ 【世田谷ボランティアセンター、各ボランティアビューロー】
- 災害ボランティアについて ▶ 【せたがや災害ボランティアセンター】
- リハビリについて ▶ 【ケアセンターふらっと、ケアセンター with】
- 訪問介護について ▶ 【ケアステーション連】
- 介護プランについて ▶ 【ケア相談センター結】
- 障害について ▶ 【ぼーとせたがやスペース ココカラ。】

ご意見・ご感想等お寄せください

皆さまのご意見・ご感想などをお待ちしております。「こうしたボランティア情報が読みたい！」などもございましたら、お気軽にお寄せください。今後の参考にさせていただきます。



協会ホームページ、
Facebook、Instagramは
こちらの二次元コードから
ご確認ください！



ホームページ



Facebook



Instagram

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。